

4) 地域への永住希望 (問 40)

①永住希望

- ・現在の地域ですっと暮らしていきたい人は8割弱だった。
- ・年齢が高くなるほど現在の地域ですっと暮らしていきたい人が多かった。

地域の永住希望について、「これからも現在住んでいる地域で、ずっと暮らしていきたいか」を尋ねたところ (図 1-10)、全体の 78.4%が「ずっと暮らしていきたい」と回答した(無回答等は除く)。

また、世代別でみると、統計的に意味のある差がみられた。すなわち、20・30代では、ずっと暮らしていきたい人の割合が 67.5%、40・50代では 75.6%、60代以上では 84.1%であり、年齢が高くなるほど、ずっと暮らしていきたい人が多かった。

($\chi^2(2)=22.28, p<.01$)

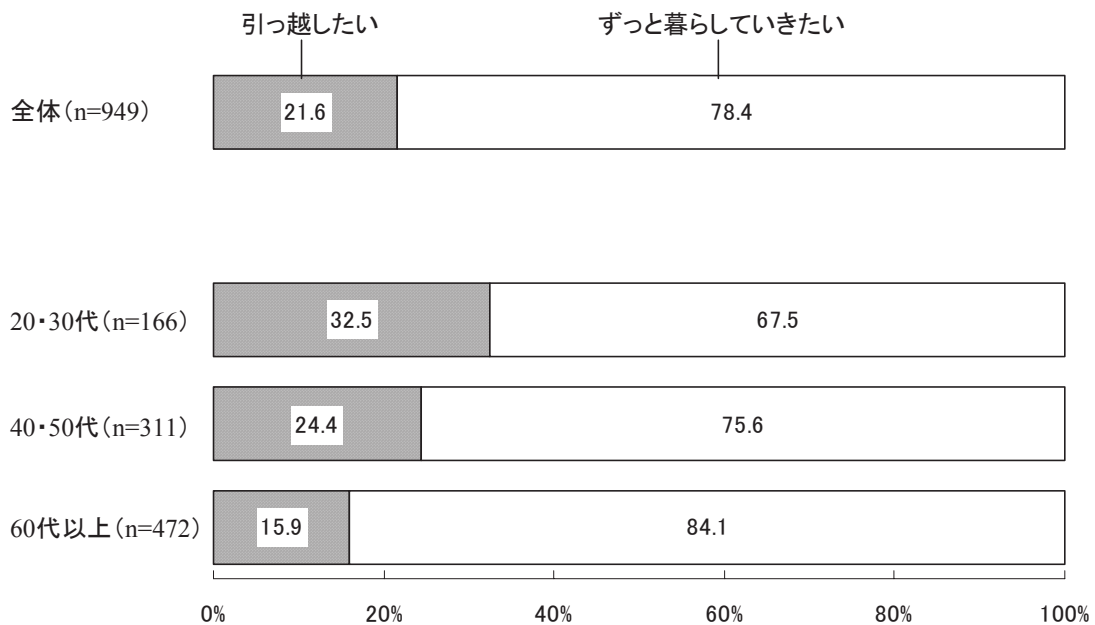


図 1-10 現在住んでいる地域での永住希望

②希望移転先

- ・兵庫県内に引越したい人は6割強であり、そのうち震災前と同じ地域に引越したい人は2割強であった。

次に、「引越したい」と回答した人(n=205)に希望移転先を尋ねた。その結果 (図 1-11)、震災前に住んでいたのと同じ地域が 23.4%、震災の被害があった兵庫県南部地域 20.5%、震災の被害がなかった兵庫県地域が 17.1%、兵庫県以外の関西

が10.2%、関西以外が11.2%であった。すなわち、「引っ越したい」と回答している人の6割は「引っ越すとしても兵庫県内に引っ越したい」と考えていることがわかった。

なお、世代別、性別などその他の個人属性、人的被害、家屋被害などでは、統計的に意味のある差はなかった。

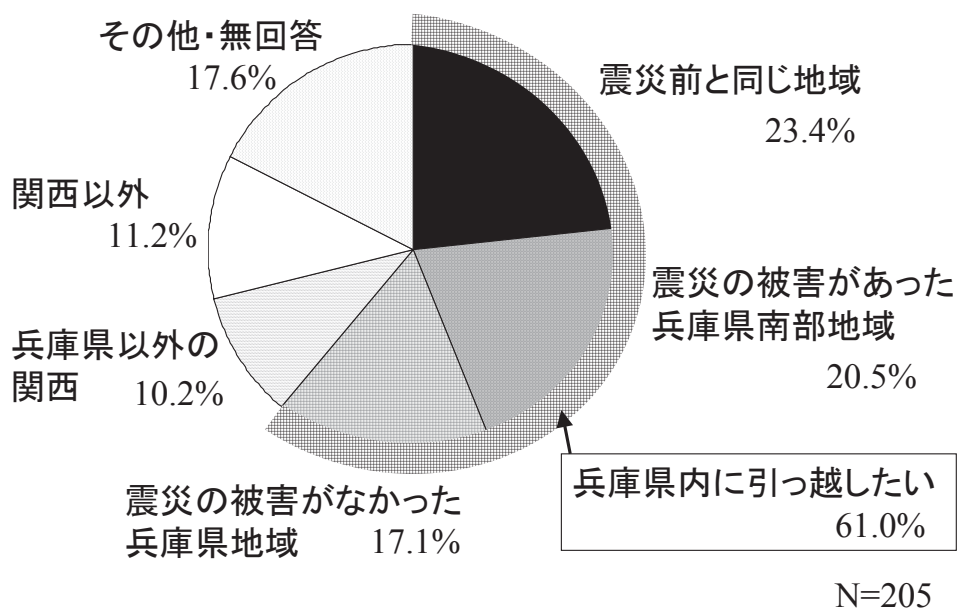


図 1-11 「引っ越したい」と回答した人の永住希望地